

【イロイロ動植物】

① ツバメオモト

花が終わるとルリ色の  
美しい実がなる。  
この色から「ツバメ」  
が連想されたそう。



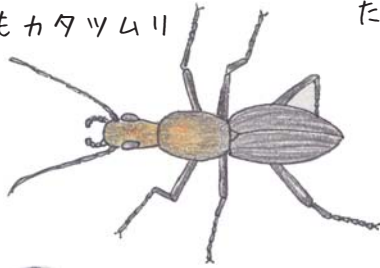
② オオバタケシマラン

花は葉の裏にぶら下がって咲く。



③ エゾマイマイカブリ

頭部～胸部にかけて  
金属的な光沢がキレイ。  
幼虫も成虫もカタツムリ  
を食べる。



④ イソツツジ

枝先にこんもりと咲かせ  
た花がかわい。



⑤ ホロムイイチゴ

秋に1cmほどの赤い  
実をつける。



⑥ ワタスゲ

高層湿原に生える  
おなじみの植物。

(村上)

2010年  
6月30日

発行：NPB  
神保誠  
村上尚美  
小笠原彰

ニセコ  
自然だより  
第2号

【オススメ書籍】

『森で遊ぼうシリーズ②』  
もっと知りたい森と木の話  
発行：北海道林業改良普及協会

森やその働き、木について  
学ぶときの手がかりになる  
一冊です。

植物や書籍に関するお問い  
合わせは村上までお気軽に  
お問い合わせ下さい。

murakami@nisekotourism.com  
0136-21-3232

【ニセコパワースポット】

あ〜癒されたい・元気になれたら、なんてステキ！  
パワースポット？になりそうな場所の紹介

第一回 ① 夫婦岩の伝説②

昔、ニセコに住んでいた青年イワオは、蘭越に住む美女バリカメノコに激しく恋するようになり、ニセコの首長を通じ、是非とも嫁になってほしいと申し込んだが、当時種族の異なる結婚は禁止されていた。



青年の願いは中々受け入れられなく、イワオはバリカメノコを強引に呼び出し、この岩から川に身投げしようと思ったが、未前にこれを知った蘭越のアイヌの首長は、前例を破りこの岩の前で結婚式をあげさせたという。

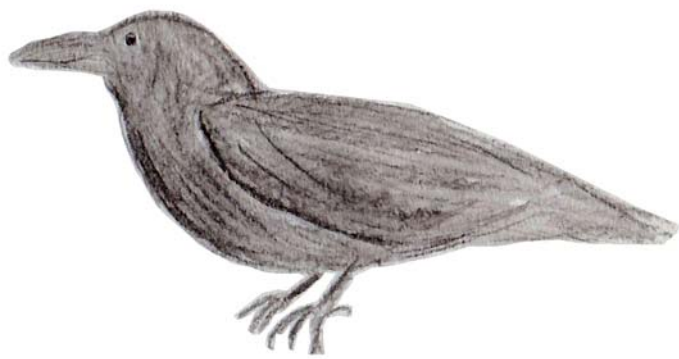
昭和51年12月

・・・と看板にあります。なんだか縁結びにあやかれそうです〜。森林浴にもいかがですか。

ちなみにアイヌ語でバリカメノコとはバリカは「美しい」、メノコは「娘・少女」となり、「美しい娘」と形容詞として全道いろいろなアイヌ伝説で使われています。

場所は昆布温泉公園。ニセコ町からパノラマラインに行く昆布駅とのT字路手前です。それと公園内には「北海道三霊泉 昆布温泉」の碑も建てられていますが、これはまた別の機会に。(神保)

## ■ 今月の鳥 ■



スズメ目カラス科 ハシボソガラス

Carrion crow

クチバシが細めで、おじぎをするように鳴き、  
両足を交互に出して歩くのが特徴。

街中や田畑、海岸とおりと何処でもいるが  
山林にはあまりいない。

ハシブトガラスよりも少し小さく、全長50cm、  
翼開長（翼を開いた時の幅）100cm

スズメ目カラス科 ハシブトガラス

Jungle Crow

ハシボソと比較するとクチバシが太めで、おでこがある。  
澄んだ「カー、カー」や「アワ、アワ」という鳴き声をする・・・と  
されるがハシボソが似た声を出すこともあるので微妙・・・  
英名: Jungle Crow の通り元々は森の鳥で、山林にもいる。  
ハシボソよりも何処にでもいるようです。

ハシボソガラスより大きく、全長57cm、翼開長105cm



嫌われもののカラスたちですが調べてみると意外に楽しいです。暇つぶしにでもどうぞ。

オススメサイト 「カラス研究所」 <http://bit.ly/crowlab> (小笠原)

## ■ クマ ■

道東などに比べると少ないようですが、ニセコにもクマはいます。ですが人間が正しい対応を  
していればクマとのトラブルの大半は防ぐことができるそうです。

- ① 山に入るときはクマ鈴やホイッスルを持ち、人間の存在をクマに知らせましょう。
- ② 食べかすやゴミを捨てない。それで味を覚えたクマは人間の食べ物の味を求めてしまいます。  
自分のゴミではなくても拾うようにしましょう。
- ③ 夕暮れ時、朝方など薄暗い時間に歩かない。単独行動も控えるように。
- ④ 出没情報のあった場所は3～4日は行かないようにしましょう。
- ⑤ もし出会ったら、絶対に走って逃げてはいけません。クマは時速50kmで走ります。

## ※ オススメ書籍

・「よいクマ おるいクマ」

前田菜穂子、萱野茂 (北海道新聞社)

・「山でクマに会う方法」

← ニセコ町あそぶっく、倶知安町図書館に蔵書あり

米田一彦 (山と溪谷社)

(小笠原)